

令和7年度第2回男女共同参画社会推進会議 会議録（要旨）

- 開催日時 令和7年10月21日（火）19時00分～21時00分
- 場 所 宮代町役場2階203会議室
- 出席者 委員 浅利克比古 武井喜代美 野口昌宏 渡辺久剛
- 事務局 山内室長 鈴木主任
- 傍聴者 0名

I 次第

- (1) 開会
- (2) 議題

①男女共同参画情報誌・セミナーについて

2 会議概要

- (1) 開会

出席メンバー4名

男女共同参画社会推進会議設置規程第6条第3項に基づき会議を開会しました。

- (2) 議題

①男女共同参画情報誌・セミナーについて

〈勉強会について〉

（事務局）今年度は、会議メンバーも男女共同参画を進めていく上で勉強しながら進めようということになりました。その中で、隣町と合同の研修会のことや、参考になる動画を紹介していきたいという話をさせていただきました。

〈セミナーについて〉

（事務局）前回、「睡眠」と「ストレッチ」というキーワードがありましたので講師を探しました。明治安田生命のMY定期講座の中に「睡眠と健康の知恵袋講座～眠りと健康の意外な関係とは？」というものがあり、引き受けていただけることになりました。日程は、令和8年3月15日（日）です。

セミナーを行うにあたり、ベジチェックなどの測定会を行うかを検討したいと思います。前回は講演後に測定を実施しましたが、だいぶお待たせしてしまったなどの反省点があります。測定会を実施するとしたら、スムーズにできる方法を検討した上で実施したいと思います。

また、ストレッチの講座についてですが、1時間半の中の30分程度しか時間がとれないと思われます。30分という短時間だけで遠方から来てもらうのは、講師を探す上でもなかなか難しいので、他の方法はないか調べたところ、例えば、明治安田生命がユーチューブで公開しているストレッチ動画などがありましたので、それを流しつつ測定会も行うのはいかがか考えました。

（浅利委員）動画というのは、どれくらいの時間の動画なのですか。

(事務局) 3分や5分の動画がいくつかあります。

(浅利委員) どうでしょうか。動画を見る方と、測定会をやる方ではバラバラにやる感じですね。前回測定会をやった時は、結構混んでいて賑やかだったという印象があります。静かに動画を見ている方と、測定会で賑やかな方が同じ空間のなかでやるというのは集中できないような気がします。Aの測定器20人、Bの測定器20人と分けて同時に行うなどした方がよいのではないのでしょうか。

(事務局) 同じ種類の機械を2台持ってきていただいて同時に行ったとしても、どうしてもお待たせしてしまうと思います。前回も同じ種類の機械を2台導入してもかなりお待たせしてしまいました。

(浅利委員) では、測定会の待ち時間に動画を見てもらうというそんな感覚ですかね。

(野口委員) ストレッチは椅子に座ったままでできるものなのですか。できないものもあったとしたら、3月だと寒いので、床を使ってくださいという訳にはいかないですからね。座りながらのストレッチというのは難しいかもれないですね。

(渡辺委員) その場で軽く体を動かしてもらうにしても、誰か一緒にやってくれる、誘導してくれる人がいないとなかなか難しいですね。

(浅利委員) どなたか模範でやってくれる人がいた方がよいですね。

(渡辺委員) 宮代町でも〇〇体操というのがありますよね。

(浅利委員) そのような方たちに来ていただけるのであれば、みなさんのためになるのではないかなと思います。

(野口委員) 測定もそうなのですが、体験型の方が人気がありますよね。

(事務局) 確かに、前回、電話で申し込みを受けた時に、測定会に興味を示す方が多くいらっしゃいました。測定会無しで睡眠講座だけやったとしたらどのくらい集まるのかというのは少し思います。

(渡辺委員) 講座は1時間でなくても、多少短くできると思いますので、45分や50分にして、後ろの方を長めにとっておいた方がよいと思います。測定会は前回とまるっきり同じものなのですか。

(事務局) いくつか種類があるようです。1つは、睡眠講座に関係のある測定器を持ってきてもらいたいと思います。

(野口委員) 前回のように、講座は前を向いてやります、測定会は後ろを向きますというのではなかなか難しいかなと思います。

(浅利委員) 講義は講義、ストレッチはストレッチ、測定会は測定会と分けた方がよいと思います。空いている時間は資料等を見ていただくというのではいかがでしょうか。昨年も何か資料を渡しましたよね。

(事務局) 資料は、講義内容に関わる資料をお渡ししました。

(浅利委員) 測定の方は、多少時間を超えても測定をしてあげるのはいかがでしょうか。

(事務局) 前回もそのように行いました。時間を過ぎても希望があれば行いましたが、だいぶお待たせしてしまったので、そこが申し訳なかったです。

(野口委員) バスの時間があるので途中で帰ってしまった方もいましたよね。もう少し考

えてやった方がよいと思いました。

(渡辺委員) 前回の測定会は、最初の方は割と丁寧に対応していたと思うので時間がかかってしまいましたよね。1人あたりの時間などを決められるとよいですね。

(浅利委員) 明治安田生命さんは他でも測定会を行っていると思うので、どのようにやっているか聞いてみていただくのもよいと思います。

(武井委員) セミナーが始まる前に、講師の方など早めに来てくださいますよね。セミナーの後に測定会をやりますとアナウンスはしておいても、早く来た方は講座が始まる前に先に受けてもらうなどはいかがでしょうか。

(野口委員) 参加者もバスの都合で早めに到着される方がいますよね。待たせるよりもこちらの方が親切ですね。

(浅利委員) 測定は専門の方でないといけないのでしょうか。

(事務局) 去年は測定の仕方を教えていただき役場の職員が入りましたので、教えていただければ誰でもできると思います。

(浅利委員) 血圧計のように、測定器を役場に何台が備え付けて置いておくというのはできないものなのですか。この話とはまた別かもしれませんが。まだ時間ありますので聞いてみていただければと思います。

(渡辺委員) 前回話にてた町内事業所の方は難しいのでしょうか。

(事務局) 本当は町の業者さんの方がいいのですが、あまり専門でないところに負担をかけてしまうのはいかなものかというところがあります。専門の企業の方に来ていただくことを考えたのですが、遠方から30分のために来ていただくのであれば、ふさわしい動画を探して見ていただくというのが落としどころなのかなということになりました。

(浅利委員) 講義の1時間という時間ですが、聞いていると結構長いという印象を受けます。講義の中にストレッチを組み合わせる行うのはいかがでしょうか。

(事務局) 30分講義を受けたら、3分くらい一緒に身体を動かしてまた講義を始めるというのがよろしいですかね。

(浅利委員) その辺はうまく取り入れていただければと思います。

(事務局) 要検討のところは調べてみます。その他に、セミナー開始前に、男女共同参画のことを15分程度参加者のみなさんにお話できればと思います。その一つの案として、「お掃除参観」という1本の動画を見ていただきたいと思います。

— 動画視聴 —

(浅利委員) 話して伝えるより、このような動画を見ていただいた方が分かりやすいですね。動画が流れたら、見よう！という気持ちになります。

(野口委員) この動画の内容で、おかしいと思ったことはありますか、どう感じましたかなど、アンケートをとってもよいと思いますね。その場で手を挙げてもらってもよいし、こちらから聞いてもよいと思います。

(事務局) 参加していただいている方のご家庭内はいかがですか？など、男女共同参画や家事分担について少しでも考えていただく機会になればよいのかなと思い

ます。

(武井委員) 自分の家庭のことを振り返ると、あまり奥さんの方に負担をかけすぎているとか、あるいは逆のご家庭もあると思いますが、それが日常なのであまり不思議に思わないのだと思います。この動画を見ると、なんとなく違和感を感じますよね。違和感を感じたら、ご自分のご家庭のなかでも振り返ってみてくださいと考えるきっかけを与えられたらよいのではないかと思います。ご家庭によって状況は違うので一概には言えないけれど、考える時間になったらよいと思います。

(事務局) 家庭内の家事分担がどうなっている、その家庭内で納得しているのであればそれでよいですね。

(野口委員) 今日の民生委員児童委員協議会の定例会がありました。その時に社協の方が来てくれたのですが、「こどもの居場所」というタイトルで、共働き家庭の割合がとても高いということを話されていました。

(武井委員) 年に1度のセミナーだから、そんなに真剣に考えてもらわなくても、うちはどうだったかなと少しの気づきが得られればそれでよいのかなと思います。

(渡辺委員) なかなか伝えるのが難しいと思いますよね。

(事務局) あくまで男女共同参画セミナーですので、やはり全体像は言わないといけません。本当に睡眠だけしかやらないとなると、それって男女共同参画セミナーなの？となってしまうので、そこだけは気づいてもらいたいです。その15分は特別な時間ということ。

(武井委員) 別物と考えると別物と捉えてしまうかもしれませんが、流れとして、最初に男女共同参画としてDVDを見ていただいて、あれ？って気づいてもらい、考えてみましょうねと投げかけて、その後何で男女共同参画セミナーで睡眠について取り上げたのか、ただの健康セミナーではないよと。男女共同参画セミナーとして睡眠を取り上げたのは、人生100年時代に入って男性も女性もいきいきと自分らしく楽しく充実した人生を生きていただくためには睡眠というのはとても大事である。男性も女性もいきいきとということと、人生楽しく、自分らしく過ごしましょうという意味でこの男女共同参画セミナーとして取り上げましたということを一言付け加えればよいのではないですかね。

(浅利委員) 説明があれば理解していただけるかもしれませんね。

(武井委員) では講師の先生お願いしますと続けてしまえば、流れでいけるのかなという気はします。

(事務局) どの世代にも睡眠は関係しますし、育児で大変な方、介護で大変な方でも男女年齢問わずですね。

(武井委員) 男女共同参画というと、何でも平等、例えば家事分担とか、男性だけではなく女性も仕事はするべきだよとか、そういうイメージで私も最初は捉えていましたが、そうではなくて「自分らしく生きるために」というのが大事なのではないかと思います。家庭によっては、仕事も家事もフィフティフィ

フティでと考えて、お互いそれで納得してそれが理想の家庭と思っている方はそれでよいと思うし、やっぱり自分は子育てに自分の手をかけて力を入れたいから子育て期間中は仕事もするけど子育てに力を入れたいと。旦那さんと奥さんで共通認識で、トータルでフィフティフィフティであればそれぞれの種類によっての比重は違ってよいのだと思います。やっぱり、自分らしさというのが大事なのかなと思います。何もかも半々にしなさいということではなくて。

(野口委員) 半分にできないこともありますからね。

(武井委員) 片方の性だけに負担がかかるのはよくないよということですね。

(事務局) 自分らしく生きるために、男だから、女だからという理由だけでその実現ができない。性別によって実現できないようなことがあったらいけないですね。

(浅利委員) そういう統計を資料として出すとかはいかがでしょうか。

(事務局) 家事関連時間など、公表されているものがあります。

セミナーについては、いただいたご意見をうまくまとめて流れを考えてみたいと思います。

〈情報誌ふらふーぷについて〉

(事務局) 役割分担については、セミナー開催前にもう一度会議を開催したいと思いますのでその時に決定できればよいと思っております。

では情報誌に入ります。細かい内容はこれから入れていきますので、今日はざっくりと決められればよいと思います。

1 ページ目…セミナーチラシ

2 ページ目…働き方実践企業 in 宮代「宮代町役場」

3 ページ目…宮代輝き美人「アムフルスご夫妻」

4 ページ目…役場からのお知らせ・編集後記・相談場所一覧

前回、この働き方実践企業 in 宮代の紹介は今年で最後でよいのではないかとご意見をいただきましたので、このコーナーについては今回で終了とさせていただきます。

2 ページ目の働き方実践企業「宮代町役場」については、イクボス宣言と男性の育児休暇取得率が上がってきたことを取り上げたいと思います。また、2 ページ目の最後には「ありがとうにあふれる職場」ということで、職員の自主勉強グループの取り組みを掲載する形で考えています。

(渡辺委員) そのグループは現在も活動を続けられているのですか。

(事務局) プロジェクト自体は解散して自主勉強会の取り組みとして、月1回の放送が続けられています。プロジェクトとしては活動終了となった取り組みをここに掲載するべきかというのは、検討して決めたいと思います。

(武井委員) みや女の活動としては一段落して、別の活動をされている訳ですね。

(事務局) プロジェクト活動時はもっと積極的な活動をしていました。会議を開いたり、視察研修をしたり、職員アンケートをとったり。その活動がいったん終了し

て、その後、自主的な取り組みとして宮女プラスの方たちが「ありがとうの放送」等を行っています。

(武井委員) 指導的立場の女性が近隣よりも低かった。宮代町では、管理職を増やすべく色々な働きかけを行ってきました。その中で、この「ありがとうカード」の活動は今も宮女プラスの方を中心に脈々と続いていますという形で紹介してもよいのではないのでしょうか。

(渡辺委員) 先ほどの話だと放送は続いているけれどカードは下火になってきているような話がありましたよね。

(事務局) 最初の掛け声から何年か経っていて、続いている活動もありますが下火になってきている部分もありますので、ここで紹介すべきか悩むところです。

(野口委員) 宮代町役場を紹介する上で、従業員という書き方をしてよいのでしょうか。

(事務局) 役場という名前をもちながらも、一つの事業所と捉えてこの書き方になっています。しかし、町民の方が見た時に違和感があるといけませんので、表記は考えたいと思います。

(浅利委員) 通常は職員という言い方ですよ。

(事務局) はい。そうです。

(浅利委員) 以前、企業でも掲載していたと思いますが、その会社の社員の声みたいなものを入れられたらより実体験に基づくものとしてアピールできるかなと思います。

(事務局) 従業員が長く働き続けているという項目に☑がついていると思いますが、出産や子育てを経て仕事復帰する職員は多いですし、定年まで働く職員が大部分を占めていますのでそういう声を聞くとか、あとは、育児休暇を取得した男性に聞くのもあると思います。

(武井委員) そうしたら、一番下のところは男性育児休暇取得経験者の声とか、あとは逆に旦那さんが育児休暇をとってくれた奥様に、こんなところがよかったなどのお話を伺えたらと思います。

あと、先ほど話にでた職員の人数の所は、うち会計年度任用職員〇〇〇名と表記すればよいと思います。

(事務局) それでは3ページに移ります。今回、宮代輝き美人はアムフルスさんで決定しました。その下のスペースをどうするかということになりますが、前回、政治分野における女性の活躍を取り上げたらいかがかという話がでました。議員を退任された方のインタビューという話もありましたが、政治分野に限らず自治会とか様々な分野の男女の割合を掲載するなど、皆さんのご意見を伺えたらと思います。

(武井委員) 前回、政治分野のことを私が発言したと思いますが、指導的立場の女性の割合という意味も含めて言ったつもりなので、議員にこだわらずに自治会とかリーダーになっている女性を取り上げていただいてもよいと思いますし、逆に極端にリーダーになっている女性が少ないのも入れてよいと思います。

(渡辺委員) 私が前回言ったのは、宮代町にフォーカスして女性の議員が34%という

ところを取り上げていかないと、かなり薄まってしまうのではないかと思います。統計的なことを別にここに取り上げる必要があるのかなと。

(浅利委員) 統計は、一般的に見た場合に納得できるような統計の方がよいかなと思います。

(野口委員) 統計は比率が出るといいますので、あまり男女共同参画では比率というのは使わない方が私はよいと思います。

(浅利委員) 色々な統計があると思いますが、議員にこだわらず関係がありそうなものを出すのがよろしいかと思います。

(事務局) 渡辺委員がおっしゃるように、議員に限定しないで他の統計等も載せると内容が薄まってしまうというのはあると思います。ですので、議員に絞って書いていくというのも一つだと思います。

(渡辺委員) 本当は、男女共同参画プランの成果指標の内容を載せられたらと思いますが、結果としては残念ながら目標に届かない現状があると思いますし、置き換えたわけではないのですが、宮代町は女性の議員さんが多いのでという理由だったと思います。

(事務局) 宮代町の現状でいうと、職員の管理職の割合でいっても、残念ながら30%にはいきませんし、町の審議会でも24%くらいにとどまっています。では、宮代町の中で女性の比率が高いものはなんだろうと見た時に、女性議員さんの比率が高いよねという話になりました。

(浅利委員) 確かに、目立つものを載せるというのもありますよね。宮代町を中心に、近隣市町はどうなのだろうと私は考えますね。

(事務局) この枠については、各市町村で色々な情報誌を出していますので、他の市町のものも参考にしていきたいと思います。やっぱり広報誌の一部で残るものですし、慎重に検討したいと思います。いくつか色々見た上でご提案できたらと思います。

(浅利委員) 私は町内の高齢者の体操教室に参加しているのですが、女性の割合が高いですよ。そういう所では女性が多くて男性が少ないのはどうしてかなと思うところはあります。色々なイベント時の町民のインタビューなどを載せてもよいのではないのでしょうか。

(事務局) ここは少し考えさせていただきたいと思います。

次に、宮代輝き人です。今回は、アムフルスさんご夫妻になります。アムフルスさんは、これまでも定住促進のサイト等で取材を受けていただいていますので、他とは違う男女共同参画の視点で掲載したいと思います。ここはぜひ聞いておいて欲しいというものはありますか。

(野口委員) アムフルスさんと言えば、手書きの素敵なチラシがありますが、どなたが描いているのでしょうか。

(事務局) 従業員の方と聞いています。素晴らしい絵ですよ。

(野口委員) その絵を載せてもよいなと思います。

(渡辺委員) オクトーバーフェストのチラシはどなたが描いたのですか。

(事務局) その従業員さんだと思います。

(野口委員) 本当に温かみのある絵ですね。

(事務局) 絵を紙面に入れ込むとかでもよいですね。

(渡辺委員) 一面アムフルスさんにしてしまってもよいと思います。

(野口委員) 絵も使えば一面使えると思います。前回の男女共同セミナーのチラシが結構インパクトが強いものだったので、それに比べると今回はそうではないテイストなので、開いてインパクトのあるものにするのはよいと思います。

(事務局) 取材時に色々とお話を伺ってきたいと思います。

(渡辺委員) 次年度に提案しようと思いましたが、少しよろしいでしょうか。官民連携のあるセミナーに行って聞いてきたのですが、DV相談があった時に市町がお世話できる機関が決まっていて、そこを出ると民間のところにお世話になるので連携が大事というのを聞きました。今はDVの話をしましたけれど、宮代町でDVに関わらず何かバックアップしている団体とか集まりがあるのであれば、連絡先であったり、紹介できるようなスペースがあったらよいかなと思いました。町では相談日が決まっていて、そこに相談者が来づらいと思っている人もいるというのを何年か前に聞いたことがありますので、役場以外に団体等の連絡先等を紹介できればよいのかなと思いました。

(事務局) DV相談に限って言うと、なかなか紹介できない部分があります。お知らせできる機関があるか調べてみます。

編集後記については、またみなさんにご連絡させていただきます。文字数は100文字を超えても大丈夫です。

今回は、内容も詰めて紙面の校正ができたらいよいと思いますのでよろしくお願いいたします。